

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ながおか医療生活協同組合	代表者	羽賀 正人	法人・事業所の特徴	長岡市内で複数の診療所や多数の高齢者施設を運営する医療生活協同組合が平成 19 年に開設した小規模多機能型居宅介護施設である。認知症対応型共同生活介護が併設されている他、同じ法人の介護付（混合型）有料老人ホームも隣設されており、互いに協力・連携して運営されている。また、経営母体の診療所とは日頃から緊密な連絡をとり情報を共有し、適切な医療が受けられるよう支援している。
事業所名	プラット笹崎	管理者	田中 太一		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	0 人	3 人	0 人	9 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	●スタッフ評価や事業所評価項目に対する理解を深めるため、評価前に学習会を開催する。 ●改善計画の取組み状況を、月 1 回、事業所会議にて確認し確実に実施する。	●学習会を開催し、評価項目を全職員が理解した上で評価を行った。 ●事業所会議にて改善計画の進捗状況を確認し実施に努めた。	●学習会や研修に力を入れているのが、大変良く分かった。 ●新型コロナウイルスの感染予防の観点により、実践できなかった課題については、引き続き取り組む必要がある。 ●職員の入れ替わりがあることを考慮し、引き続き評価を行う前に学習会を行った方が良い。	●「運営推進会議を活用した評価」の理解を深めるため、評価前に学習会を開催する。 ●前年度の改善計画において、実践できなかった計画、実践が不十分であった改善計画は、引き続き新年度においても実践する。
B. 事業所のしつらえ・環境	●ホールや玄関などの壁面に季節に応じた飾り付けを行い心地よい空間とする。 ●季節の植物を花壇に植えたり、野菜を育て収穫し召し上がって頂いたりし四季を感じて頂く。	●利用者・家族アンケートを実施し、その意見を元に、利用者が過ごしやすい環境を整備した。 ●菜園には季節の植物や野菜を植え、利用者から四季を感じていただいた。	●菜園は季節を感じられるので、良いと思う。 ●季節にあった雰囲気を感じられました（玄関）。家族アンケート結果でも確認しました。ご利用者のフロアでの様子から、とても楽しく穏やかに過ごされていると感じました。 ●職員・利用者の表情は明るく、楽しそうな雰囲気を感じた。 ●事業所の玄関が施錠されていないことを、会議の出席時に確認しています。（2 名）	●季節の植物を花壇に植えたり、野菜を育て利用者と職員と一緒に収穫し召し上がっていただき、四季を感じ取っていただく。
C. 事業所と地域のかかわり	●介護保険制度に加え、認知症や介護技術に関するセミナーを地域で開催し、地域との関係を築く。	●新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点により、セミナーの開催を控えた。しかし、地域で開催しているオレンジカフェに利用者と職員が参加し、地域の方々と関わりを持てた。	●まだまだコロナウイルスの感染対策が必要な状況に思う。 ●職員さんの挨拶は運営推進会議に参加した際や家族アンケートの結果から、優れていると思う。（3 名） ●運営推進会議の前後で、挨拶してもらっている。 ●地域の方から事業所の存在を知っていると聞くことが多い。 ●広報誌の配布など定期的な周知活動により、地域に知られている事業所だと思う。 ●事業所が相談しやすい場所であることを、家族アンケートの結果で確認しました。 ●町内会の掃除への参加や小学校との関わりについて、事業所評価で確認しました。今後、運営推進会議で様子をお聞きしたいと思います。	●地域で開催しているオレンジカフェに利用者やその家族、職員が参加し、地域の方から事業所を知って頂く機会、相談の場とする。 ●地域の方々のボランティアを受入れ、関係を築く。

D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	●四季を感じられるように、利用者個々が希望する地域への外出やドライブに出かけたり、事業所内のイベントを企画し実施する。 ●運営推進委員や地域包括支援センターとの連絡を密にし、知り得た地域に関する情報を利用者に発信する。	●利用者個々が希望する、地域への外食やドライブに職員と一緒に出かけ、楽しめた。又、四季を感じられるように、事業所内のイベントを多数開催した。 ●知り得た地域に関する情報は、利用者や家族へ発信した。	●最近は天気や気温が厳しいので、外出しづらいと思う。 ●季節に合った外出行事を楽しまれている様子を、確認出来ました。 ●オレンジカフェや小学生との交流など、関わりを持っている。 ●利用者の思いや要望に応じ、外出・レクリエーションが行われている。 ●包括の地域担当相談員が参加している。 ●運営推進会議において、地域の方の相談対応の報告があった。(2名) ●運営推進会議において、地域の方の困難事例が行えている。	●コミュニティセンターで開催される文化祭、小学校行事への参加を関係者へ連絡調整し参加する。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	●運営推進会議の際には、活動の様子の写真や制作した作品を見て頂き事業所の取組みを報告し、活発な意見交換の場とする。	●毎月の活動の様子や取組みを写真で報告し、活発な意見交換の場となった。	●事業所からの報告により、事業所の様子が良く分かった。 ●地域交流について、活動内容を運営推進会議で詳しく説明して欲しい。 ●事業所報告の他にも、意見交換ができる内容を会議に取り入れても良いと思う。	●運営推進会議の際には、活動の様子を写真や制作した作品を見て頂き事業所の取組みや、利用者の声（感想）を報告し、活発な意見交換の場とする。 ●新規で利用される方のサービス利用前後の課題、サービス利用中の利用者の課題等、会議にて報告し、出された意見を事業所会議にて検討し反映する。
F. 事業所の 防災・災害対策	●避難訓練への参加を地域の方々や民生委員等に依頼し、訓練内容や当事業所の避難所としての役割について、説明する。 ●事業所で実施する「AED講習会」に地域の方にも参加してもらえよう、地域向け広報誌にて案内を行う。	●新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点により、地域の方々との開催を控え、地域向け広報誌により活動の様子を報告させていただいた。	●実際の避難方法を避難訓練に参加し、確認させていただいた。(2名) ●防災活動が地域へ周知されると、より良いと思います。	●地域で開催している防災訓練へ参加する。 ●事業所で開催する「AED講習会」「避難訓練」へ参加してもらえよう、地域向け広報誌にて案内を行う。